



2019年8月6日

各位

会社名 ソールドアウト株式会社
代表者名 代表取締役会長 荻原 猛
(コード番号：6553 東証一部)
問合せ先 取締役 C F O 半田 晴彦
(電話番号：03-6675-7857)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年1月31日に公表した2019年12月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2019年12月期通期連結業績予想の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	22,000	1,150	1,150	795	77.19
今回修正予想（B）	20,000	850	850	580	55.53
増減額（B－A）	△2,000	△300	△300	△215	—
増減率（％）	△9.1	△26.1	△26.1	△27.0	—
（ご参考）前期実績 （2018年12月期）	16,808	943	953	635	64.59

（注）「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、前回発表予想は2018年12月31日現在の発行済株式数（自己株式を除く）を使用しており、今回発表予想は2019年6月30日現在の発行済株式数（自己株式を除く）を使用しております。

2. 修正の理由

2019年12月期の連結業績については、第1四半期において一部大口顧客の取引額が減少しましたが、第2四半期からは回復傾向にあり、さらに他の既存顧客の取引額も順調に増加しております。その一方で、当該一部大口顧客の取引額減少が影響し、営業利益の本格的な回復には至っておりません。

今回、第3四半期以降の受注見込みを積み上げたうえ、慎重に検討した結果、第3四半期以降においては前回発表時に想定した水準に回復するものの、通期での業績予想を達成するまでの営業利益の積み上げは困難であると判断し、通期連結業績予想を下方修正いたします。

（注）上記の業績予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の決算数値とは異なる可能性があります。

以上